

知多市	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

【活動選定項目】 国・県・市町で取り組むテーマを設定	① カーボンニュートラル(CN)への対応 (エネルギー政策、水素社会、電動車) ② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現 ③ 自動車整備士・ドライバーの更なる魅力向上	④ 地域への貢献活動 (例：部活地域移行、ボランティア団体の後継者育成) ⑤ 子育て支援策 ⑥ 行政のDX推進施策 ⑦ 人手不足解消への対応(多様性や多文化共生への対応など)
具体的活動 (調査・研究含む)	○令和5年10月30日に中山所属会派(市民クラブ)は、宮島知多市長へ『令和6年度知多市予算編成に対する要望書』を提出しました。合計 108件の要望 となりました。 (要望内容 1部抜粋) ・「ゼロカーボンシティちた宣言」に基づき、水素や再生可能エネルギー導入の調査研究を推進するとともに、臨海部企業と協力し、中部圏における大規模な水素・アンモニアのサプライチェーンの社会実装を推進されたい。 ・資源・省エネルギーの意識啓発に向けた先進自治体の取組を調査・研究するとともに、令和5年度に実施した「公共施設等再生可能エネルギー設備導入調査」の結果を反映した新たな施策を検討されたい。	
選択した項目 テーマ <u>①</u>	○令和5年10月30日に中山所属会派(市民クラブ)は、宮島知多市長へ『令和6年度知多市予算編成に対する要望書』を提出しました。合計 108件の要望 となりました。 (要望内容 1部抜粋) ・「ゼロカーボンシティちた宣言」に基づき、水素や再生可能エネルギー導入の調査研究を推進するとともに、臨海部企業と協力し、中部圏における大規模な水素・アンモニアのサプライチェーンの社会実装を推進されたい。 ・資源・省エネルギーの意識啓発に向けた先進自治体の取組を調査・研究するとともに、令和5年度に実施した「公共施設等再生可能エネルギー設備導入調査」の結果を反映した新たな施策を検討されたい。	
今後の活動	令和6年2月1日、宮島知多市長より予算に対する回答予定。 要望内容を基にした一般質問など作成	



▲ 宮島知多市長へ要望書提出

具体的活動 (調査・研究含む)	○令和5年12月8日、第6回知多市議会定例会で中山は通算18回目となる一般質問に登壇しました。今回は、『くらしの相談』の中で、最も多い交通安全対策など『道路環境の整備』について質しました。 Q. 昨年の区画線更新数及び道路反射鏡の設置数は？また、市内の道路反射鏡の全数及び管理方法は？ A. 区画線引き直しを3,044m、T字などのマーク引き直しを37か所、道路反射鏡は8基設置しました。 10月末現在、全数は1,720基で、職員が年2回の定期点検や日常の目視点検で管理しています。 Q. 市内道路『長曾橋西交差点*』の渋滞対策は？また、現状と今後については？ A. 現在より車道の幅員を広げ、直進及び左折帯とは独立した右折帯を設置することにより、信号サイクルが3⇒2サイクルとなり渋滞緩和が期待されます。現状は用地交渉に入っており、今後は交差点付近では、長曾橋の仮設設置や交差点部の迂回工事を行い、交差点改良が進められることとなります。 *長曾橋西交差点？ 渋滞の原因となっている要所で、地域の方々から多くの苦情・相談をいただく交差点	
選択した項目 テーマ <u>④</u>	○令和5年12月8日、第6回知多市議会定例会で中山は通算18回目となる一般質問に登壇しました。今回は、『くらしの相談』の中で、最も多い交通安全対策など『道路環境の整備』について質しました。 Q. 昨年の区画線更新数及び道路反射鏡の設置数は？また、市内の道路反射鏡の全数及び管理方法は？ A. 区画線引き直しを3,044m、T字などのマーク引き直しを37か所、道路反射鏡は8基設置しました。 10月末現在、全数は1,720基で、職員が年2回の定期点検や日常の目視点検で管理しています。 Q. 市内道路『長曾橋西交差点*』の渋滞対策は？また、現状と今後については？ A. 現在より車道の幅員を広げ、直進及び左折帯とは独立した右折帯を設置することにより、信号サイクルが3⇒2サイクルとなり渋滞緩和が期待されます。現状は用地交渉に入っており、今後は交差点付近では、長曾橋の仮設設置や交差点部の迂回工事を行い、交差点改良が進められることとなります。 *長曾橋西交差点？ 渋滞の原因となっている要所で、地域の方々から多くの苦情・相談をいただく交差点	
今後の活動	くらしの相談について、進捗確認・要望。 後援会員・地域の方々へ道路改良等の情報発信 (後援会だより)	

令和5年10月27日 くらしの相談
通学路のとまれ表示消え問題
12月3日完了確認 ▼下図参照

